

2025年度 和泉短期大学 シラバス						
授業科目名	保育実習指導Ⅱ		教員氏名	久保小枝子/松浦浩樹/星早織/中野陽子/ 中安恒太/八代陽子/矢野由佳子/前島麻衣/ 中山恭一/吉田久仁子/杉田美香		
科目ナンバー	Ⅳ-7-1-2					
学年	2年		開講学期	通年		
授業形態	演習		単位数	1単位		
必修・選択	保育士必修		実務経験	—	—	
テーマ	本学の教育目標である保育者の資質を養成することを基盤として、保育実習の意義・目的・実習生としての心構えを学ぶ。また、保育実習が実り多いものとなるために、今までの実習を活かし、自己課題の設定など学びを深めていく。					
ディプロマ ポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。				○	
	2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。					
	3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。					
カリキュラム ポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する				○
	科目群Ⅱ 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う				
	科目群Ⅲ 知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける				
	科目群Ⅳ 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う				
授業の概要	・保育実習Ⅱ（保育所）または保育実習Ⅱ（施設）の事前・事後指導のために開講される授業である。今までの実習経験を活かし、保育実習の意義や目的を理解し、グループワークによるディスカッション、プレゼンテーションなどを通して互いに実習に向けて目的意識を高め、自己課題を持って実習に取り組めるよう学ぶ。 *この科目は前後期にかけて行う変則授業である。初回授業で配布される授業予定を確認し、開講日時に留意すること。 ※授業へは全出席すること。やむを得ない理由によって欠席した場合は、科目担当教員の指示を仰ぎ補習を受けること。					
授業の 到達目標	1. 実習に必要な心得や態度、留意点などを理解し、実習への意欲を高める。 2. 実習登録、実習関係書類の作成や実習園のオリエンテーションなど、事前の手続きを実施できる。 3. 実習先について理解を深め、実習の目的を明確に述べることができる。 4. 実習を振り返り、学びや反省から自己の課題を明確に論じることができる。					
テキスト	『実習ルールブック』（和泉短期大学） 『事前・事後学習のポイントを理解！ 保育所・施設・幼稚園実習ステップブック』（みらい）					
参考書	『保育所保育指針』『保育所保育指針解説』（厚生労働省）』『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』『幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説』（内閣府・文部科学省・厚生労働省）『保育・福祉小六法』（みらい） 授業中にプリントを配布する					
ポートフォリオ	・実習指導授業内で示されたワークシートについて取り組みポートフォリオに綴じること。					
往還型授業 （双方向授業）	授業内での疑問や、学びを進める中で生じた不明点を、対話を通じて授業内で明確にする				○	
	リアクションペーパーを用いて、授業内での疑問等を対話形式にて対応する				○	
	リアクションペーパーの内容やテーマをICTを用いて授業内で受講者全員に公開・共有し、往還的理解を深める				○	
	ICT（Google Classroom含む）を活用した課題提示・回収、アンケート等を実施する				○	
	その他：					
成績評価方法	区分	割合（％）	内容			
	定期試験		実施しない			
	授業内課題 参加度 出席態度等	50% 20% 30%	・課題への取り組み50％（授業外課題、実習関係書類、腸内細菌検査、ワークシートなどの提出状況や取り組み状況や内容の理解度） ・実習の記録の提出20％（教員への提出状況） ・授業への参加態度30％（グループワーク、ディスカッション、プレゼンテーションの内容等を含む）。			
	その他		事前指導と事後指導を一体として2年次後期に評価する。			

授業概要と課題			
第1回	テーマ 内容	実習の目標と内容の理解① 保育実習Ⅰから深まる実習段階を理解する 実習の目標と内容の理解・日誌用紙の理解	
	授業外学習	＜予習＞＜復習＞テキスト第8章①②を読む	55分
第2回	テーマ 内容	保育実習Ⅱの意義と目的 保育所・施設の役割・内容	
	授業外学習	＜予習＞＜復習＞テキスト第5, 6章を読む	55分
第3回	テーマ 内容	配属先の理解 配属発表・実習先の理解・巡回担当教員との面談、オリエンテーション報告	
	授業外学習	＜予習＞＜復習＞テキスト第8章③を読む	55分
第4回	テーマ 内容	自己課題の設定 グループワークによるディスカッションを通して	
	授業外学習	＜予習＞＜復習＞実習の記録に必要事項を記入する	55分
第5回	テーマ 内容	実習直前指導 腸内細菌検査・守秘義務・大学への連絡方法等について	
	授業外学習	＜予習＞＜復習＞実習ルールブックの該当箇所を確認する。	55分
第6回	テーマ 内容	事後指導① 課題の省察・実習での学びをグループワークによるプレゼンテーション・ディスカッションする	
	授業外学習	＜予習＞＜復習＞テキスト第8章を読む	55分
第7回	テーマ 内容	事後指導② 実習の記録(日誌)の提出・実習の振り返りワークの作成と保育者としての課題の確認	
	授業外学習	＜予習＞＜復習＞テキスト第8章を読む	55分
課題に対するフィードバックの方法			
Google Classroom 及び授業内において適宜行う。			